

細菌検査依頼書変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、令和4年度診療報酬改定に伴い、微生物検査依頼書を一部変更いたしますので、ご案内申し上げます。
何卒ご了承を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■ 変更時期

2022年5月下旬より、順次切り替え開始

■ 対象依頼書

No.5 微生物検査依頼書（新：第6版）

■ 変更内容

令和4年度診療報酬改定に伴い、保険点数が一部変更されます。

* 内容は次ページをご参照ください。

令和4年度診療報酬改定に伴い保険点数が一部変更されます。

	検査項目名称	改定後	改定前
①	細菌培養同定検査(口腔・気道・呼吸器)	170	160
②	細菌培養同定検査(消化器)	190	180
③	細菌培養同定検査(泌尿器・生殖器)	180	170
④	細菌培養同定検査(血液・穿刺液)	220	215
⑤	細菌培養同定検査(その他)	170	160
⑥	グラム染色	64	61
⑦	皮膚糸状菌塗抹	64	61
⑧	淋菌塗抹	64	61
⑨	嫌気培養加算	122	112
⑩	ピロリ菌培養	190	180
⑪	クラミジア核酸検出(PCR)	193	198
⑫	薬剤感受性検査(1菌種)	180	170
⑬	薬剤感受性検査(2菌種)	230	220
⑭	薬剤感受性検査(3菌種)	290	280
⑮	抗酸菌:塗抹鏡検(チール法)	64	61
⑯	抗酸菌:塗抹鏡検(集菌蛍光法)	85	82
⑰	抗酸菌:分離培養(小川法)	209	204
⑱	抗酸菌:分離培養(液体法)	300	280
⑲	抗酸菌:薬剤感受性検査	400	380

※ ①～⑲の項番は、次ページの項番と対応しています。

No.5 微生物検査依頼書 ①(病・医院控 受領書)

カ タ カ ナ (氏) (名)	診療科目		内科	外科	循環器	呼吸器	泌尿	健保	生保	保険区分	病医院コード	05-06
	病医院名		消化器	小児	整形	泌尿	健保	生保	*患者名等 枠にはカタカナ・数字でご記入ください。 *検査項目の指示及び科目等のマークは 枠内に / 印を付けてください。 *検査項目等の取り消しの場合は / 印に = を重ねてお書きください。 *培養に関しては 1 材料、1 依頼書でご依頼ください。 *膿やその他の材料は採取部位を下枠へご記入ください。			
	病棟		神経	脳外	脳神	リウマチ	労災	共済	提出医 (カタカナ)			
	カルテNo.		産科	婦人	皮膚	耳鼻	組合	TEL FAX ()				
	入力事項		眼科	肛門	ドック	検診	本人	家族	至急			

男	女	号室	1F	2F	3F	4F	5F	6F
生年月日	M T S H R	年	月	日	年齢	才	ヶ月	報告枚数
採取日時	月	日	時	分	提出日	月	日	2枚 3枚 4枚

① 口腔・気道・呼吸器 (170点)			② 消化器 (190点)			③ 泌尿器・生殖器 (180点)			④ 血液・穿刺液 (220点)			⑤ その他 (170点)																																																																				
7701 喀痰	7705 鼻腔	7731 便	7732 胃組織	7751 尿	7754 腔分泌物	7771 血液1本	7774 胸水	7793 耳漏	7799 皮膚	7702 咽頭ぬぐい液	7706 鼻汁	7737 大腸粘膜	7734 胃液	7752 カテーテル尿	7755 子宮頸管粘液	7772 血液2本	7775 腹水	7794 眼脂	7800 爪	7703 気管支洗浄液	7708 副鼻腔	7738 大腸洗浄液	7733 胆汁	7753 尿道分泌物	7758 パルトリン腺液	7773 血液3本	7776 関節液	7796 涙のう液	7801 毛	7713 気切部	7711 舌苔	7741 肝膿瘍	7759 精液	7761 帯下	7779 髄液	7782 心嚢液	7805 角膜擦過	7806 胃瘻	7710 扁桃	7715 うがい水		7760 陰囊水			7783 リンパ節	7798 乳汁	7780 カテーテル先端				7764 泌尿器膿			7795 褥瘡						7756 生殖器膿			7791 開放膿 ↓	7797 ドレーン分泌 ↓		7714 呼吸器膿 ↓	7716 その他 ↓	7742 消化器膿 ↓	7743 その他 ↓			7766 その他 ↓			7785 その他 ↓	7792 非開放膿 ↓	7804 その他 ↓			
(採取部位)			(採取部位)			(採取部位)			(採取部位)			(採取部位)																																																																				

材料コメント																													
5501 右	5502 左	5503 上肢	5504 下肢	5505 No.1	5506 No.2	5507 No.3	5508 肘	5509 膝	5510 頭部	5511 仙骨部	5512 腸骨部	5513 右手	5514 左手	5515 右足	5516 左足	5517 背部	5518 頸部	5519 腹部	5520 胸部	5521 腰部	5522 ガーゼ	5523 動脈血	5524 静脈血	5533 骨頭	5534 排液	5527 菌株	5528 小川培地	5531 鼠径部	5532 大腿部

塗抹・培養検査																							
5001 グラム染色 (便、血液、カテ先、爪は実施しておりません) ⑥ 64点	5034 M R S A 培養 (M R S A のみ)	5036 ピロリー菌培養 (専用輸送培地) ⑩ 190点	5011 皮膚糸状菌塗抹 (KOH法) ⑦ 64点	5035 B 群溶連菌培養 (G B S のみ)	5205 トリコモナス培養 (必ず室温保存) 60点	5038 一般細菌培養同定 (採取部位により算出)	5201 淋菌塗抹 ⑧ 64点	5206 カンジダ培養 60点	5101 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ビブリオ菌・下痢原性大腸菌・エルシニア・黄色ブドウ球菌) (臨床)	5202 淋菌培養 (必ず室温保存)	5037 白癬菌培養 (最長3週間観察いたします。)	5204 便培養 (カンピロバクターのみ) (臨床)	5039 嫌気培養 (必ず嫌気ポーターに採取) ⑨ 122点	5040 真菌培養 (最長3週間観察いたします。)	5102 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ビブリオ菌・O157) (検診)	5203 尿定量培養 60点	5290 E S B L 確認試験 50点	5103 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ビブリオ菌) (検診)			5104 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・O157) (検診)		

抗原検査														
5105 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌) (検診)	5207 PCRゴノレア 204点	5208 PCRクラミジア ⑪ 193点												

目的菌 (必ず一般細菌培養同定にチェックしてください) ※便は便培養にチェックしてください														
5116 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・O157・O26・O111) (検診)	5212 M R S A	5213 緑膿菌	5214 A 群溶連菌	5117 便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・O157・O26・O111・O128) (検診)	5289 ガードネレラ	5288 ウレアプラズマ・マイコプラズマ	991 チフス・パラチフス							

薬剤感受性検査 (検出された菌種(群)によって、効力の高い薬剤の組み合わせにて実施いたします。)														

抗酸菌検査														
5231 塗抹鏡検 (チール法) ⑮ 64点	5232 塗抹鏡検 (直接蛍光法) 50点	5280 塗抹鏡検 (集菌蛍光法) ⑯ 85点	5281 結核菌核酸増幅 410点	5233 分離培養 (小川法) ⑰ 209点	5243 分離培養 (液体法) ⑱ 300点	5285 抗酸菌同定 (質量分析) 361点	5282 M A C 核酸増幅 421点							

抗酸菌薬剤感受性検査														
5249 抗酸菌感受性 ⑲ 400点														

- | | | |
|---|--|--------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 微生物検査検体は弊社の指定容器で採取し、乾燥しないようお願いいたします。 便、血液、カテ先、爪、等の材料ではグラム染色を実施しておりません。 一般培養と抗酸菌検査が重複する場合は出来るだけ2検体のご提出をお願いいたします。 | <ol style="list-style-type: none"> 血液培養は7日間観察し、陽性になり次第、緊急FAXいたします。
※カルチャーボトルは室温保存でお願い致します。冷蔵庫へは入れないでください。 シャーレ等の密封出来ない容器での提出は避けてください。 培養目的が淋菌、髄膜炎菌、トリコモナスの場合は室温保存でお願いいたします。 | 受領印

 |
|---|--|--------------------|